

静岡県雇用・人材対策 令和 4 年度の主な取組

新規学卒者等の就職支援

静岡U・Iターン就職サポートセンター

- 就職情報をタイムリーに提供し、マッチングまでサポートする「静岡U・Iターン就職サポートセンター」を東京都内に設置
- 学生、社会人の県内就職と企業の人材確保を支援

区分	令和4年1月末
相談	延べ1,972人
県内企業内定者	232人



個別相談



企業説明会

学生と県内企業のマッチング

- 大学1年生から切れ目なく県内企業の情報発信
- 大学1、2年生から就職先として本県を意識してもらう取組を強化
- 時間と交通費の負担を軽減するオンラインでの取組を拡充

対象	イベント
【新】 1年生 2年生	<オンライン・対面> ・若手社員等との交流会 ・仕事発見ツアー、マッチング会 ・企業の課題解決プロジェクト
3年生	<オンライン> ・インターンシップマッチング会
4年生	<オンライン・対面> ・就職フェア

ふじのくにパスポート



- ・ HPアクセス数
219,084件
- ・ SNSフォロワー
11,772人
(令和4年2月)

- 高校卒業生等全員に会員登録HPのQRコードを記載したカードを配布
- 地域の魅力、しごとの魅力などをSNS等により継続的に発信

- ✓ 高校等卒業生全員へカード配布
- ✓ 就職支援協定大学でのPR強化
- ✓ 魅力的な本県ゆかりの情報発信
- ✓ 県や市町の魅力情報をHPに蓄積



地域の魅力



しごとの魅力

県外大学との就職支援協定



明治学院大学との協定締結（平成29年4月）

- イベント開催実績
(令和4年1月末)
- ・ 開催件数 23件
 - ・ 参加者数 201人

- 学生の県内への就職支援に関して、県と大学が相互に連携・協力して取り組む就職支援協定を締結
- 県外34大学と就職支援協定を締結

- ✓ 就職支援協定締結と連携イベント実施
- ✓ 理工系学部のある大学、女子学生の多い大学と積極的に締結
- ✓ 令和3年度締結：国土館大、岐阜女子大



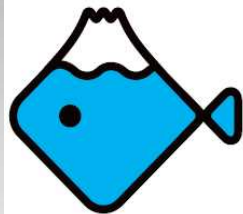
学生・保護者交流会



学内企業説明会

社会人のU・Iターン促進

若者の県内就職支援



30歳に
なったら
静岡県!

・SNSフォロワー
13,547人
(令和4年2月)

- 首都圏等に在住する若者に、県内企業情報などを提供し、県内就職を支援

- ✓静岡県の魅力やU・Iターン経験者インタビュー等をSNSで発信
- ✓首都圏でフォロワー対象交流会を開催

- 移住・就業支援金を活用し、県内企業の東京圏からの人材確保を推進
- 支援金登録企業等の採用活動を支援するコーディネーターを8人配置

- ✓移住・就業支援金対象企業：711社
- ✓コーディネーター支援企業：348社
(令和4年1月末)

プロフェッショナル人材の確保

プロフェッショナル
人材戦略拠点

- 県内中小企業の経営革新のため、主に都市部に在住するプロフェッショナル人材の県内への就職を促進
- プロフェッショナル人材拠点を利用してプロ人材を雇用する中小企業等に助成

区分	令和4年1月末
体制	マネージャー：1人 サブマネージャー：5人
相談（成約）	454件（183件）
助成	50件(人材紹介手数料の1/2)

事例

卸小売業	30代 経営企画経験	外食事業 部長
製造業	50代 技術開発経験	兼業・副業 (設計・製造)

多様な人材の活躍促進

女性の活躍促進

○女性リーダー育成セミナー

対象者別に専門的な研修の受講機会を提供

➤女性役職「候補」者

- ・視野を広げる
- ・高めたい能力への意識付け
- ・将来を見据えたキャリアビジョンの作成

参加者数（令和3年度） 102人

➤女性役職者

- ・会社から期待される役割、能力を再認識
- ・マネジメント能力（傾聴・伝達・育成力）を高める

参加者数（令和3年度） 19人

➤女性部下を持つ上司・経営者

- ・結婚、出産を前提とした人材育成のすすめ
- ・育成力を高める、やる気を引き出すノウハウ習得

参加者数（令和3年度） 25人



グループワークを中心とした実践的なプログラム

高齢者の活躍促進

○就労意欲の高い高齢者と企業のマッチング・定着支援

「高齢者雇用推進コーディネーター」の配置
しずおかジョブステーションに各1名ずつ
（東部、中部、西部）（令和元年7月～）

- ・企業向けに高齢者の活躍セミナーを開催
- ・市町や各シルバー人材センターと協力し、小規模な就労啓発セミナー、シニア面接会を開催し、就労意欲の高い高齢者の掘り起こし

- ・就職決定者数 令和2年度 214人
令和3年度（1月末） 219人

シルバー人材センター

○新たな業務の開拓、新規会員の募集

65歳定年による会員数の減、平均年齢の上昇

- ・事務系職種や空き家管理など新たな業務の開拓
- ・県民だよりや、テレビCMや動画等を活用した会員募集の強化により、会員数増を図る

多様な人材の活躍促進

障害のある方の活躍促進

- 職域の拡大
新規「職域拡大コーディネーター」の配置 3人
- 求人開拓からマッチングを一元的に実施
「障害者雇用推進コーディネーター」の配置 14人
障害者雇用ガイドブックの配布 5000冊
- 職場定着の支援
「ジョブコーチ」の派遣 300人
「企業内ジョブコーチ」の育成、養成研修、
スキルアップ研修（250人）の開催
- 新規 就労支援機器体験会、オンライン面接会**

区分	H30	R1	R2	R3 (1月末)
雇用人数	581人	578人	537人	512人
訪問事業所数	11,594社	12,156社	13,309社	10,268社
求人開拓件数	1,068件	1,135件	900件	1,054件

外国人の活躍促進

外国人の新規入国制限の緩和（R4.3.1～）
 技能実習、特定技能、高度人材の入国再開

- 定住外国人の正社員化を促進するセミナーの開催
 やアドバイザーの派遣
- 在職者の職業訓練、技能実習生の技能習得を支援
 する日本語・実技研修
- 海外高度人材の採用を支援する合同面接会の開催

区分	R2			R3(2月末時点)		
	参加企業	面談者	内定者	参加企業	面談者	内定者
インドネシア	11社	50人	16人	7社	66人	10人
ベトナム	15社	43人	9人	11社	103人	集計中
モンゴル	9社	41人	4人	3月12日、13日開催予定		



静岡県立工科短期大学校における人材育成

Shizuoka College of Technology



工科短期大学校 静岡キャンパス



工科短期大学校 沼津キャンパス

○ 学科・定員・入学者数等 (単位:人)

区分	学 科	定員	R3 入学者	R4 合格者 ※2/25時点
静岡 キャンパス	機械・制御技術科	30	25	30
	電気技術科	20	19	15
	建築設備科	20	13	12
沼津 キャンパス	機械・生産技術科	20	19	20
	電子情報技術科	20	22	21
	情報技術科	20	22	22
合計		130	120	120

概要

- グローバル化や科学技術の進展による大きな変化に対応できる人材を育成するため、清水技術専門校及び沼津技術専門校の教育内容を高度化し、令和3年4月に静岡県立工科短期大学校が開校
- 令和3年度は、第1期生120人が入学（対前年比182%：R2技術専門校66人）



入学式

基本理念『現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成』

～日本一の実学の府を目指して～

産業人材の育成

✓ 高度な知識と技術を持つ産業人材の育成

- ・ 時代の変化に合わせて教育内容を高度化し、次世代のものづくりに対応できる実践的なリーダーを育成
- ・ 3D CAD/CAM/CAEを駆使した技術を習得し、設計から解析・製作まで高精度なものづくりができる設計技術者を育成
- ・ 情報処理システム開発に必要となる、より高度なシステム分析、設計、各種プログラミング、ネットワーク構築技術を習得したシステムエンジニアを養成



沼津キャンパス 情報技術科

✓ 在職者訓練でのデジタル人材等育成

- ・ デジタル化等に対応できる人材を育成するため、工科短期大学校の「地域ものづくり人材育成センター」で成長産業分野やデジタル化に対応した在職者訓練を実施
- ・ 3D CAD/CAM/CAE、5軸制御マシニングセンタの制御・加工技術や、クラウド技術、協働ロボット導入・活用などの訓練を実施
- ・ 企業と連携し、企業の持っている最先端の技術・設備を活用した在職者訓練を拡充



3D CAD/CAM/CAE訓練イメージ

新しい働き方の推進

テレワークの導入促進

テレワーク導入に向けた課題

- 社内の体制づくり
- 導入困難業種への裾野拡大



○テレワーク推進人材育成講座

➢全体推進担当者向け

➢機器・ツール類の支援担当者向け

- ・テレワーク導入に必要な知識、事例、実行スキルの取得
- ・ロードマップの作成
- ・導入着手後の課題に対し専門家がフォローアップ

セミナー参加状況
(R3年度2月末時点)

- ・第1回 42名
(動画視聴120回)
- ・第2回 39社
- ・第3回 17名
(動画視聴86回)
- ・第4回 40名
(動画は今後公表)

○経営者向けセミナー

- ・導入困難と考えている経営者の意識改革を促すセミナー
- ・業種別の導入事例紹介



多様な働き方の促進

○経営者向けセミナー

新しい働き方の先進事例を紹介し、経営者の意識改革を促進

【参考：令和3年度実績（オンライン開催）】

	テーマ	参加者数
第1回	女性が活躍しやすい環境整備	80人
第2回	組織力強化による働き方改革	60人
第3回	病気治療、介護と仕事の両立	54人



○アドバイザー派遣

多様な人材活躍に向けた環境整備に取り組む企業を支援

【対象：県内中小企業（80社）】

- ・女性活躍行動計画策定支援
- ・働きやすい就労環境整備 等